

【第●報】新型コロナ報告 新旧対照

(改正後)

(改正前)

様式-1

※報告は情報が更新され次第、順次報告する。  
 (「現場作業の再開」の見込みが立つまで報告)

県発注工事(業務)における新型コロナ疑いについて (第○報) ○/○ 〇時 時点

〇〇県土整備事務所

1 工事(業務)概要	
項目	内容
工事(業務)名	県道〇〇〇線橋梁上部工事
工事(業務)場所	〇〇市〇〇
工 期	着工:令和〇年〇〇月〇〇日 ~完成:令和〇年〇〇月〇〇日
請負代金額	金 〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円
受注者名連絡先	〇〇建設株式会社
現場代理人	鳥取 太郎
主任技術者又は監理技術者	鳥取 次郎
概 要	上部工 P C桁架橋工

2 対応状況 ※対応状況は作業従事者に限る。作業従事者以外の情報(会社内の感染状況等)は記載不要

項目	内容
発 症 日	令和〇年4月5日(〇) ※「感染の疑いがある者」の発症日を記載 「感染の疑いがある者」が症状なしの濃厚接触者の場合はPCR検査実施日を記載
現在の状況	【本人情報】 男性 A (〇〇歳代) ・1次下請業者:株式会社〇〇組 〇〇県〇〇市〇〇丁目 →下請の場合、会社名等を記載 ・4/1 〇〇県〇〇市より来県。 →県外転入者は転入日を記載 ・4/5 早朝 発熱(38.6℃) [発症日] →「発症日」時点の症状等を記載  【経 過】 ※発症日以前の経過は記載不要 4/5 昼 4/5 早朝の発熱を受け、医療機関で PCR 検査を実施。 4/5 夕方 医療機関から陽性の連絡有。 →陽性判明後の検査期間等に係る記載は不要  【現場状況】 ※発注者側の状況は記載不要 4/5 朝 4/5 早朝の発熱を受け、現場作業を中止。 4/6 朝 監督員に対し、現場の消毒が完了したこと、及び療養が終了するまで男性 A を現場作業から外したことを報告。
今後の対応	4/5 現場作業を中止し、現場の消毒を実施する。 4/6 陽性となった男性 A を現場作業から外し、また現場の消毒が完了したこと、現場の安全が確保されたことから、4/7 から現場作業を再開。 ※「感染の疑いがある者」を現場作業から外すことで、作業従事者に「感染の疑いがある者」がいなくなれば、現場作業の再開が可能。

様式-1

県発注工事(業務)における新型コロナ疑いについて (第1報)

〇〇県土整備事務所

1 工事概要	
項目	内容
工事(業務)名	県道〇〇〇線橋梁上部工事
工事(業務)場所	〇〇市〇〇
工 期	着工:令和〇年〇〇月〇〇日 ~完成:令和〇年〇〇月〇〇日
請負代金額	金 〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇 円
受注者名連絡先	〇〇建設株式会社
現場代理人	鳥取 太郎
主任技術者又は監理技術者	鳥取 次郎
概 要	上部工 P C桁架橋工

2 対応状況

項目	内容
発 生 日 時	令和2年4月〇〇日(月)
現在の状況	【本人情報】 10:00 下請業者の1名が体調不良を訴え、相談センターに連絡。 ・1次下請業者:株式会社〇〇組 〇〇県〇〇市〇〇丁目 ・疑い患者:男性(〇〇歳代) 鉄筋工 3月から〇〇県〇〇市より来ている。 最近では4月〇〇日(土)に帰省していた。 ・症状:発熱、頭痛、喉の痛み(2日前より)、嗅覚・味覚異常なし  11:00頃 粘膜を採取し、宿舎にて養生中。 PCR検査を行い、結果は本日19時頃には出る予定。  【現場状況】 ・工事現場は午後から閉鎖し、全作業員は自宅待機。  【関係者情報】 ・監督員には濃厚接触者はいないことを確認済。 ・その他、近隣住民との接触はないことを確認済。
今後の対応	PCR検査の結果を待って判断する。 ○陰性の場合 ・再度、感染予防の徹底を行い、明日から工事を再開する。 ○陽性の場合 ・保健所の指導のもと、業者が現場事務所等の消毒作業を行う予定。 ・保健所が濃厚接触者の特定を行う。(現在、作業員名簿作成中) ・工事中止の判断(受発注者の協議により中止期間を定め、発注者が指示する)